

2011 アートマイル 報告書

日本学校名[多摩市立東愛宕中学校] 担当教諭名[大塚 雄史] (2 年生選択美術13名)
 交流相手国[Azerbaijan]
 海外学校名[school lyceum#220] 担当教諭名[Nahida Huseynova]

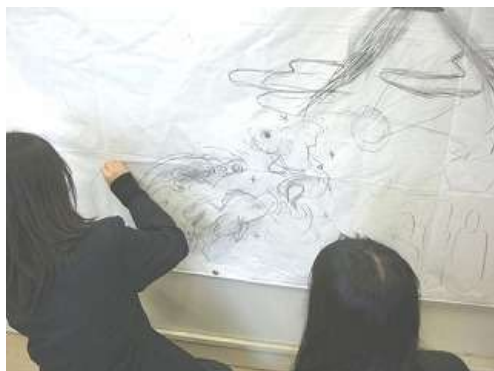
■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した時間 総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように。 必要に応じて行を追加して ください。	2 年生選択美術	共同制作	15

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	自分の国を知ろう、伝えよう
絵に込めたメッセージ 作品展示の際に掲載 することがあります。	お互いの国の伝統的な衣装を中心に伝統的な文化(子どもの遊び)を描いて、お互いの国を紹介したり、知ったりする。

半分描いた絵と完成作品の画像を貼付してください。 ※Web 公開しますので児童の顔などの扱いにご注意ください。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
調べ学習を通して、自分たちの国や地域について知らないことが多いことに気が付き、改めて自分たちの国について知ろうとする意欲が高まった。また、制作においては、構図決めや描画方法について意見を交換したり、批評しあったりする姿勢が見られた。これらの学習を通して、コミュニケーションを積極的にとっていくことの大切さに気がついた。	自国のことについて調べることが中心で、発信するだけになり、文化交流や国際理解まで発展させることが不十分であった。また、時間数の確保が難しかった。初めての参加であったために、活動の流れを上手くつくることができなかった。次年度も参加を希望するが、参加生徒や交流の時間の確保が課題となっている。今年度の課題を基により効果的な指導を行いたい。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
・フォーラムの自己紹介をプリントアウトして、美術室前の掲示板で紹介を行った。 ・多摩市内の作品展に制作中の様子や完成(日本側のみ)した作品について、写真で紹介した。	美術室で制作途中の作品を見て、多くの生徒がその大きさから興味をもち、色々と質問をしてきた。英語科の教員にも翻訳をお願いしたりしたことで、次年度の協力を依頼することができた。他校の美術科教員からプロジェクトについての質問があった。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活 動 内 容	児童生徒の反応	実施教科
導入	7月	・フォーラムでの自己紹介 ・Azerbaijan について調べ学習	海外の生徒との交流をもつことが初めてであり、英訳に苦労しながらも熱心に取り組んでいた。	選択美術
情報収集	9～10月	・東京や多摩市について紹介する。 ・日本的なものを考える。	東京について調べている内に、あまりにも自分達が知らないことが多いことに気がついて熱心に活動に取り組んだ。日本的なものへの憧れから調べ学習を行う内に、伝統的な遊びをテーマにしたいと考えようになった。	選択美術
テーマ検討	11月	・描きたいもの(紹介したいもの)を考える。 ・メールで担当教員同士がテーマについて意見交換を行った。	伝統的なものだけでなく、現代的なものも入れたことで、より身近なものとして日本について考えるようになった。限られたスペースの中で何を描くかを生徒同士で熱心に話し合っていた。	選択美術
制作	12月	・下描き ・着彩	それぞれに分担を決めて描き始めたが、次第に構図や描き方について意見交換をし始めた。大きな作品を描く機会が少ないため、全身を使って描くことに対して興味をもって制作に取り組んでいた。	選択美術 冬季休業日
鑑賞	4月?	VCによる作品鑑賞を計画している。 (未定)		

■学習目標と成果はどうでしょうか？

「重視」には指導にあたって重視した順位を数字で記入してください。

「先生の手応え」の評価 (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった)

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	1	⑤・4・3・2・1	段々と調べ学習への取組みが積極的になっていった。
異文化の理解	8	5・4・3・②・1	相手国に対して、その位置や風土については調べたが、宗教や歴史については難しく、知ることはできたが、理解となるとまだまだ不足している。
コミュニケーション力(説明・共感・英語)	2	⑤・4・3・2・1	普段の授業では共同制作を行うことは少なく、制作途中に話し合いをもつことは稀であるが、構図決めや描写方法について、常に話し合いをしながら制作をしていた。
情報活用能力(情報収集・発信)	4	5・④・3・2・1	インターネットを活用した情報収集が上手くなった。また、壁画を送る時に描いた玩具を相手に送ることを提案してきた。(実際に玩具を相手先に送りました。)
人間関係をつくる(学級内・交流相手)	5	⑤・4・3・2・1	話し合いを通して、様々なことを決定していく姿勢が見られた。交流相手とは直接話し合うことがなく、フォーラムを通しての交流であったため、人間関係の構築という点は不十分であったことを反省している。次年度は是非、この点を改善したい。
協働する力(役割分担・協力)	3	5・④・3・2・1	話し合いで分担を決め、分担した部分を描きながら、隣の部分と接している部分について意見を交わしていた。
学習を追究する意欲	6	5・④・3・2・1	制作途中に描き方について互いに批評し合う姿が見られた。
表現力(伝えたいことを絵で表す)	7	5・④・3・2・1	制作中の指導を通して、描く力の向上や表現に対する意識が育った。
作品を鑑賞する力	9	5・4・③・2・1	4月に作品が送られてからの課題である。